

事業報告

<研修名>

平成30年度 大分県公民館関係職員研修会

<開催日時>

平成30年5月29日（火） 11:15～15:30

<会場>

別府市公会堂2階 大ホール

<参加人数>

91名

<研修趣旨>

各市町村の公民館関係職員等が一堂に会し、公民館を取り巻く現状を把握するとともに、これから求められる公民館の役割と機能を理解し、公民館職員としての資質の向上及び相互の連携を図る。

<研修内容>

【講義】 「公民館における人権教育」

講師：県教育庁人権・同和教育課 主任社会教育主事兼課長補佐（総括） 川野 和人 氏

人権侵害の現状と人権学習の必要性、そして現在の課題について、具体的にイメージできるように数値や資料を使いながらの講義でした。地域の自主的な学習拠点としての公民館での人権学習の大切さについて考えさせられる内容でした。

【講義】 「住民参加と自治をはぐくむ公民館運営審議会」

講師：熊本大学教育学部 准教授 山城 千秋 氏

住民の意見を反映した公民館運営を行うために公民館運営審議会はあります。それは、公民館において住民が主体的に学習を展開するのを支えるばかりでなく、地域での住民参加と自治活動を保障するための制度でもあります。この講義では、そもそもの公民館の成り立ちや法律等も踏まえて再考しました。

【活動報告】 「三光地域交流活動～「めざそう！あいさつ世界一」運動～」

発表者：中津市三光公民館 館長 菊原 壮太 氏

中津市三光公民館で平成29年度から「めざそう！あいさつ世界一！」をスローガンに、地域ぐるみで取り組んでいる活動について報告がありました。標語の募集や公民館運営委員会を中心に自治委員や児童民生委員が参加して結成した「あいさつ応援隊」が横断幕を持って小中学校に出向いたり、具体的な活動の姿を地域のみなさんに示すことの大切さがわかりました。

<当日の様子(写真)>

【開会行事】



【講義】「住民参加と自治をはぐくむ公民館運営審議会」 熊本大学教育学部 准教授 山城 千秋 氏



【講義】「公民館における人権教育」

県教育庁人権・同和教育課
主任社会教育主事兼課長補佐(総括) 川野 和人 氏



【活動報告】

「三光地域交流活動～「めざそう!あいさつ世界」運動～」
中津市三光公民館 館長 菊原 壮太 氏



<参加者感想>

- ・地域の様々な世代を対象とした人権学習会を開くことが必要だと思った。
- ・人権学習は折に触れて行うという話に共感した。
- ・様々な視点で公民館を見られた。地域をまきこみ、地域に関心をもってもらう工夫がもっと必要だと思った。
- ・今回のような研修会に初めて参加した。様々な社会問題の中で、社会教育の重要性、公民館の役割の重要性を認識するよい機会となった。今後の公民館運営の参考にしたい。
- ・「あいさつ」。どこも取り組んでいるが小さな一歩から大きな一歩につながる様子が見えがえた。当たり前のことを当たり前に行えるようになると地域力もUPするだろう。